

(臨床研究に関するお知らせ)

救急外来に通院歴のある患者さんへ

当院では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、和歌山県立医科大学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

救急外来受診患者の疫学的調査と類型分類に関する観察研究

2. 研究代表者

和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部 教授 西川 彰則

3. 研究の目的

救急外来を多くの患者さんが受診されていますが、どのような症状で受診され、どのような経過を辿っているのかという情報が整理されておらず、これまでは救急外来の全体像を把握するのが困難でした。そこで本研究では通常診療で用いている TXP Medical 株式会社が開発した救急医療支援システム (NEXT Stage システム) の診療情報を用いることにより、これらの情報を統合し、救急医療の適正化・効率化に生かすべく研究を行います。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

これまで救急外来を受診された患者さんおよび 2029年3月31日までに救急外来を受診される患者さん

(2) 研究期間

2024年7月1日～2029年6月30日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

倫理委員会承認日～2029年3月31日まで

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、個人情報を除く、診療によって得られた救急医療支援システムの診療情報、電子カルテから得られる情報、医事情報。

(5) 方法

本研究では院内の救急支援システムで得られる情報を収集します。基本的な情報は全てシステムにより自動的に収集します。個人情報を除く、患者属性 (年齢、性別、身長、体重など)、救急隊からの電話連絡情報各種、主訴、病歴、身体所見、バイタルサイン、トリアージレベル、データ入力時間、検査結果およびそのオーダー時間、救急外来滞在時間、救急外来における処置、転帰などが構造化データとして保存されます。またカルテを記載した医療者の情報も保存されます。これら取得したデータに関して、回帰モデルや機械学習を用いて取得したデータ同士の関連性を評価し、類型分類を行います。各類型分類による患者アウトカムの違いや、各類型分類の診断・予後予測モデル構築、得られた集団に対する治療介入効果の検討を行います。

5. 外部への試料・情報の提供

この研究で収集したデータは、個人を直ちに特定できる情報を削除したうえで、TXP Medical 株式会社に提供し、解析を行います。

6. 研究の実施体制

【共同研究機関】

東京都千代田区神田東松下町4 1-1 H¹O 神田 706
TXP Medical 株式会社

7. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

8. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

9. 資金源及び利益相反等について

本研究に関連して開示すべき利益相反関係になる企業等はありません。

10. 問い合わせ先

【研究代表機関の問い合わせ先】

所属：和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部
担当者：西川彰則
住所：和歌山市紀三井寺 811-1
TEL：073-441-0663 FAX：073-441-0663
E-mail：nishikaw@wakayama-med.ac.jp

【各機関の問い合わせ先】

所属：TXP Medical 株式会社
担当者：後藤匡啓
住所：東京都千代田区神田東松下町4 1-1 H¹O 神田 706